



Nishitokyo City
西東京市

議会だより

第92号

令和3年5月15日
(2021年)

〒188-8666 西東京市南町5-6-13

042-464-1311

編集/広報委員会

発行/西東京市議会

令和3年

第1回
定例会



○第1回定例会

会期…3月8日(月)～3月30日(火) 23日間

	審議件数	可決・採択 ※	否決・ 不採択	継続
市長提出議案	24	24		
条例	11	11		
予算	11	11		
その他	2	2		
議員提出議案	2	1	1	
陳情	7	2	1	4

※「可決・採択」には、同意、趣旨採択、みなし採択を含んでいます。

趣旨採択…陳情事項の趣旨は賛成だが、その一部の実現が困難と思われる場合に行う意思決定
みなし採択…同一会期中において、すでに議決された議案と内容が同じ陳情は同一の議決があったものとして扱うことができる

写真集「西東京百姿1」より

撮影者:大関 音葉

協力:一般社団法人西東京市文化芸術振興会

この写真集は、西東京市文化芸術振興会が西東京の「百の姿=百姿」として写真展を企画し、市内で撮影された写真の中から100枚を選び編集したものです。

主な議案等

新市長の所信表明に対する代表質問・一般質問を行う

2面～6面へ

第1回定例会では、初日に新市長の所信表明が行われ、続く9日から12日までの4日間で所信表明に対する代表質問・一般質問を行いました。

令和3年度は「3カ月間の暫定予算」に!

7面へ

令和3年度予算は、新市長就任後、市の財政状況を検証する時間的な余裕がないこと等を理由に、令和3年4月から6月までの3カ月間の暫定予算を編成することとなり、これを可決しました。

8面	7面	6面	5面	4面	3面	2面
議案の議決結果一覧 陳情の結果 今定例会で可決した決議 次回定例会のお知らせ その他のお知らせ(3件) 会議録の公開予定 会議の開催状況 編集後記	予算特別委員会の審査から 委員会の審査から	代表質問の要旨 ・生活者ネットワーク 代表質問者 後藤 ゆづ子 議員 一般質問の要旨 小峰 和美 議員(無所属①) 森 てるお 議員(無所属②) 納田 さおり 議員(無所属③) 田村 ひろゆき 議員(無所属④) 議会NEWS② 議員研修会	代表質問の要旨 ・日本共産党西東京市議団 代表質問者 大竹 あつ子 議員 ・立憲フォーラム 代表質問者 佐藤 大介 議員	代表質問の要旨 ・西東京市議会公明党 代表質問者 佐藤 公男 議員 議会NEWS① 採択された請願・陳情への市の対応 議会トピックス② 請願・陳情の提出方法	代表質問の要旨 (2面に引き続き) 議会トピックス① インターネットで議会中継を行っています	市長の所信表明の概要 代表質問の要旨 ・自由民主党西東京市議団 代表質問者 酒井 ごう一郎 議員

紙面の紹介(もくじ)

「声の市議会だより」をお届けしています。
(デジター版・CD版)

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら
谷戸図書館(☎042-421-4545)へお問い合わせください。

代表質問・一般質問の要旨

第1回定例会では、市長の所信表明に対して、会派ごとに質問をする「代表質問」と無所属議員による「一般質問」が4日間にわたり行われました。2面～6面では、市長の所信表明及び代表質問・一般質問の主な内容についてお知らせします。

◇質問の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は8面をご覧ください。

市長の所信表明の概要

3月8日の本会議において、市長の所信表明が行われました。詳細は市報4月1日号、市ホームページをご覧ください。



池澤 隆史市長

学校がキーステーション(重要な拠点)になるよう、学校を支える地域住民が、子どもの健やかな育ちを支え、学校活動を応援し、学校を拠点とした地域づくりの核となる応援制度のような仕組みをつくりたい。

はじめに

西東京市誕生から20年を迎えるに当たり、39年間の市職員としての行政経験を生かし、西東京市を次なるステージに進めるため、市政の運営に臨む覚悟である。

子どもが「ど真ん中」のまちづくりを進めたい。「全ての子どもを大切に、健やかに育つこと」を施策選択の一つの基準にする。



中原小学校

健康で元気なまち

新型コロナウイルス接種は、地元医師会等の医療職の協力をいただきながら、着実かつ速やかに接種ができる体制を確保していく。

高齢者への声がけ、学校教育活動のサポート等、支え合いの地域力向上が大事だ。

集える場とつながりのあるまち

西東京市への転入・転出が、それぞれ年間1万人を超える。この20年間で全人口と同じ数の人口移動があった。顔の見えるようなつながりがある地域が重要である。

地域の様々な活動をつなげる仕組みづくりや機会を創出する。

安心・安全で快適なまち

まちが健康で元気であるためには、地域で安心・安全に暮らせること、まちの

快適性が要だ。東日本大震災から10年が経過した。いざというときに「動ける地域」となるよう、日頃からの顔の見える関係づくりが何より重要だ。

市民とともに発展するまち

未来の西東京市を示すため、「まちのグランドデザイン」を描いてみたい。住民同士でつながり、「動ける地域」をつくり、まちの「地域力」を高め、健康で元気なまちを目指していく。

行財政基盤の強化を絶えず目指すまち

財政状況は、大変厳しい。新型コロナウイルス感染症の流行は、大きな災害の発生に等しく、予測がつかない状況は、今後も一定程度続くと思われる。

結びに

コロナ禍の影響により財政状況が不透明であること、また、施策の方向性を予算にしっかりと反映させるため、3カ月間の暫定予算を編成する。

新型コロナウイルスワクチン接種に関する予算のほかに、選挙公約に掲げた「電子決済によるポイント還元」のプレミアム応援券第2弾の実施、「医療従事者をはじめとしたエッセンシャルワーカー支援」について、早期編成するよう指示をした。

1年を通じた本予算については、社会情勢を見極め、慎重かつ柔軟な判断をした上で、編成作業を進めさせていただけ。



自由民主党西東京市議団

市民のいのちと暮らしを守れ 池澤新市長のもと 決断力と実行力で この道を全力で突き進め!

- 酒井 一郎
- 稲垣 裕二
- 山田 忠良
- 中川 清志
- 富永 雄二
- 浜中 のりかた
- 田中 のりあき
- 小林 たつや
- 遠藤 源太郎
- 保谷 なおみ

市長の政治姿勢について
市長に就任し、市政に
対する考えは。

市民、議会、職員との
信頼関係を強固なものにし、
信頼のある、温かみのある

市政の運営を心がける。
コロナ禍では、なおの
こと市長のリーダーシップ

が問われる。市長が考える自治体のリーダーとは。
着実に施策を実行に導けること、そして決断力と実行力が大事だと考える。最大限の行政サービスが提供できるように取り組む。市長公約について
公約の一丁目一番地にワクチン接種を掲げた。その理由は。

要な責務である。
コロナワクチン接種にかかる直接経費、準備に要する経費、これまでに要した経費の内容と予算額は。
令和2年度一般会計補正予算(第11号)約6千400万円の事業費により、コールセンターや専用サイトを開設、接種券の印刷など体制確保を行った。また、補正予算(第12号)では個別接種や集団接種にかかる経費など、約15億3千万円の予算案を今定例会の中で審議いただく。予算全体規模は、約16億円を見込む。電子決済によるポイント還

元について
非接触による支払いを可能とする電子決済によるポイント還元事業が公約として掲げられた。選挙公約とした狙いは。
直接的な接触を伴わないキャッシュレス決済により、事業者や利用者の感染リスクの低減、消費者はポイントが還元され、購買意欲を高めることにつながる。市内経済の回復及び活性化に効果があるものと考え、プレミアム応援券について
公約で応援券事業の再度の実施を決断された。これまでの事業の効果をどの

ように評価し、実施時期をどこに見据えるのか。
令和2年度に実施した応援券事業について、クラウドファンディングは応募開始初日に完売し、一般販売も約6倍の応募があった。今回実施する第2弾は、発行総額を前回の4千250万円から5億2千500万円に拡大し、市内経済の回復及び活性化に取り組み。実施開始時期はコロナウイルスワクチンの接種が一定程度進む9月から12月までを予定している。
エッセンシャルワーカー支援について

*キャッシュレス(電子)決済 お札や小銭などの現金を使用せずクレジットカード、デビットカード、電子マネーやスマートフォンなどによる決済方法

問 エッセンシャルワーカー支援の対象は。

答 市内の医療施設、福祉施設、子育て関連施設及び清掃事業者など感染症のリスクが高い方々に感謝と応援の気持ちをお示しすることが目的だ。

問 国民健康保険料について

答 国保料の据え置きを公約に掲げた。料金改定を先送りすることによる後年度負担について、今後の改定を見据えると急激な料金改正にならないか懸念がある。現時点での考えは。

問 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が市民生活に与える影響に配慮し、国保運営協議会の附帯意見を踏まえ、据え置きとした。据え置くことにより、保険料収入が1億1千万円減少するため、基金から同額を充てる。

問 介護保険料について

答 国保料と同様に介護保険料の引下げを公約に掲げた。引下げをできる根拠は。

問 介護保険運営協議会からの答申内容、介護保険担当からの説明を受けた上で、コロナ禍における市民生活への影響を鑑み、改めて介護保険料の引下げを指示した。

「子どもやせしこまわり」

問 市内公共施設の約6割を占める老朽化した学校施設の更新計画は。

答 学校施設に求められる機能・性能を確保する目的で学校施設を対象とした個別施設計画の策定を進めている。学校施設適正規模・適正配置に関する基本方針を踏まえ、教育環境の質的向上を目指す。

問 公共施設の在り方や市民意見も踏まえた今後の方

向性の見解は。

問 公共施設の在り方について、複雑化する市民ニーズやライフスタイルの多様化により時代のニーズに合わなくなった施設も存在する。サービスの目的ごとに公共施設を設置するという考え方を直し、公共施設で提供するサービスの需要と供給のバランスを考慮し改めて検証していく。

問 キーステーションについて

答 学校を地域の拠点と位置づけることにより、どのようなことが期待できるのか。重要な拠点としての学校の在り方についての見解は。

問 教育施設であるとともに地域の方々が学校と関わることでコミュニティ形成の場として機能すると思われる。地域と学校の連携が進む視点も重要だ。学校を積極的に開放し、地域をつなげるための学校にしたいと考える。

問 スクールサポーター制度について

答 具体的にどのようなものを念頭に置いているのか。

問 地域住民に、地域における学校応援団として地域ぐるみで子どもたちの学びや成長を支える仕組みだ。学習環境について

問 子どもの特性が多様化しているが見解は。

答 校長、教育支援コーディネーターを中心に養護教諭やスクールカウンセラーなど学校全体が対応しているのに加え、学校生活支援員や介助員の支援で個別対応の充実が努めている。今後、個別対応が必要な子どもが増加した場合は、真に必要な支援者の配置数や専門性について検討していく。

「健康で元氣なまち」

問 ワクチン体制確保について

答 医師会との連携を強調してきたが、どのように連携するのか。また、市内医療機関における個別接種は可能か。

問 ワクチン接種は、医療機関、医師会の協力が不可欠だ。ワクチン配送体制の構築により、病院や集団接種会場だけではなく、地域医療を担っている診療所などで接種が実施できるため、かかりつけ医により安心して接種を受けることができる。

「集える場とつながりのあるまち」

問 コミュニティについて

答 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市民の交流活動が停滞している。今後のコミュニティ政策の進め方の見解は。

問 令和2年に市民協働推進センターゆめこらぼにオンライン配信設備を導入し、事業のオンライン配信化及び市民活動団体への技術支援の強化を図った。インターネットの活用など新たなニーズに柔軟に対応することとコミュニティの活性化に取り組み。

自主避難所の開設について

問 自主避難所における地域住民の協力について、課題もあるが解決策は。

答 令和元年の台風第19号の際、自主避難所を開設した。開設に当たり避難者の受入れ態勢や情報伝達方法など、課題が顕在化した。1つに自主避難所が災害対策基本法の指定避難所ではないため、開設に協力いただいた地域住民の方が事故やけがなどの際の補償が課題だ。引き続き検討する。

問 開設における市職員の参集体制づくりの課題は。

答 一部職員が参集困難になるなど課題があった。避難所開設に従事する職員名簿を作成し体制整備を行い、開設訓練を行った。

「安心・安全で快適なまち」

問 田無駅南口について

答 田無駅南口交通広場の整備状況と完成イメージを市民に分かりやすく明示すべきと考えるが、見解は。

問 令和2年度に1件の用地を取得した。完成イメージ図は、具体的な設計をする際に作成予定だ。

問 開設における市職員の参集体制づくりの課題は。

答 一部職員が参集困難になるなど課題があった。避難所開設に従事する職員名簿を作成し体制整備を行い、開設訓練を行った。



市職員による自主避難所開設訓練



田無駅南口駅前広場

西武新宿線の連続立体交差事業について

問 整備が進むに当たり近隣住民への影響の想定は。

答 令和18年度から19年度までの間に完成予定と東京都から聞いている。市として東伏見駅周辺地区まちづくり構想に掲げた方針に基づき取組を進める。環境影響評価8項目については、予測評価を行ったと説明があった。

「市民とともに発展するまち」

問 デジタル化について

答 地域情報化方針では、行政手続のオンライン化を令和2年度までに15件、令和5年度までに34件を目標としている。市民は市役所に来庁する手間や待ち時間が減り、職員は業務効率の向上が期待される。今後の取組は。

問 将来を見据えた検討をする必要がある。国の動向に注視しつつ、デジタル化を進めるべき分野と対面の相談を充実すべき分野の整理など、人にやさしいデジタル化が推進できるように取り組む。

問 グランドデザインについて

答 市長選挙では政策としてまちのグランドデザイン、将来ビジョンを策定したいと訴えていた。第3次総合計画や都市計画マスタープランとの関係は。

問 総合計画と分野別の各種計画を結びつけ、まちづくりのイメージを視覚的に共有することができるとグラウンドデザインを描いていきたい。

問 障がい者福祉について

答 障がいのある方の高齢化対策など、高齢者福祉が抱える課題は山積している。

議会トピックス ① インターネットで議会中継を行っています

【本会議】 ライブ中継や録画中継を配信しています。公開期間は次の定例会前までです。
【常任委員会】 YouTubeでライブ中継や録画中継を試験的に配信しています。
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ぜひインターネット中継をご利用ください。

次期障害福祉計画において障がいのある方への対策は、事業所間の連携体制を構築し、地域生活支援拠点等を中心とした切れ目のない支援が必要だ。

問 泉小跡地に計画している障害者福祉施設の方向性は。

答 社会福祉法人が整備中の施設整備は、重度心身障害児の放課後デイサービスを開設すると伺っている。包括的な支援の場の確保に取り組み。

問 市民参加について

答 ごみの収集方法の変更について、多くの市民の意見をいただき、廃棄物行政が進められてきた。一方、行政計画や公共施設の検討は参加者が比較的少なく、形骸化や特定の市民の参加が散見されるが見解は。

問 多様な意見をお持ちの多くの市民が参加しやすいSNS等の新たな情報ツールの活用も検討していく。

問 統合庁舎について

答 デジタル化の進展など時代の変化に対応した統合庁舎をつくるのが重要なポイントであるが見解は。

問 庁舎統合方針の見直しをする公約を掲げた。機能規模、スケジュールの見直しを行う。

議会インターネット中継は
こちらからアクセスできます。

市議会ホームページ QRコード
(インターネット中継)

市議会
新着情報
4月5日更新 令和3年3月定例会
4月2日更新 会期内日程および付議案件(令和3年第1回定例会)
4月2日更新 付議案件・結果(令和3年第1回定例会)
3月18日更新 本会議中継
3月18日更新 常任委員会中継

議会トピックス
定例会の日程・結果
議会インターネット中継

*エッセンシャルワーカー 日常生活を維持していく中で重要な役割を担う、必要不可欠な労働者

西東京市議会公明党

公明党は二元代表制の下、 行政のチエツク機能を果たし 市民のための提案を続ける

佐藤 公男
田代 伸之
大田 光昭
藤田 美智子
小幡 勝己

公明党は市長選挙に当たり、池澤氏と基本姿勢並びに政策の協定を結び推薦した。

公明党の姿勢はこれまで同様、地方議会の基本である二元代表制の下、与野党ではなく、チエツク機能を存分に発揮し、市民のための政策を提案し続ける。

【問】 コロナ対策について、全国自治体調査を行った。いかにスムーズにワクチンを接種できるかが収束に向けての鍵となる。国の接種円滑化システムと接種記録システムの検討状況を伺う。

【答】 これまでワクチン準備担当、コールセンターを設置した。接種体制を円滑に構築するため、システム導入に向け、医療機関との調整、対応を検討する。

【問】 コロナ対策の経済支援、電子決済によるポイント還元、プレミアム応援券第2弾、エッセンシャルワーカー支援については政策協定により提案した。エッセンシャルワーカー支援は非正規雇用も対象になるのか伺う。

【答】 パート・アルバイトの方も幅広く対象とする。

【問】 学校を核とした拠点づくりを市長公約としたが、学校個別施設計画との整合性について伺う。

【答】 老朽化が進む学校の建て替えの際に地域の核とな

る機能を持たせることにより、学校を取り巻く地域がもつと良くなると考える。

【意見】 建て替えが終わった学校をモデルケースとし、建て替えなくてもできることを進めるべきである。



令和3年に新校舎へ移転するひばりが丘中学校

【問】 この間市長にはほとんど外に出てほしいと伝えてきた。市長も現場を重視すると語っている。市長の姿勢を職員にどう理解してもらい変革するのか伺う。

【答】 39年間行政職員として地域に出て見たこと、感じたことを形にする姿勢を市長になっても忘れない。職員にも地域の中で感じたことを施策・事業に反映できる環境をつくる。

【問】 現在地域防災計画の見直しを行っているが、災害に強いまちづくりを進めるため、国土強靱化地域計画の策定も位置づけられている。本市の策定のめどと計画の位置づけを伺う。

【答】 災害に強く、早期に復興できるように災害前から都

市インフラ整備のための国土強靱化地域計画を策定する。市総合計画と両輪をなす位置づけである。

【問】 第3次総合計画の取組方法と新たな市民参加の方法を伺う。

【答】 健康都市プログラムのさらなる推進やSDGs、行政のデジタル化など、社会変化に対応した取組が必要。子どもを中心に、様々な世代に向けた取組を包含する。これまでの市民参加手続から、職員が自ら地域に入り、その関わりの中で意見を把握、計画に反映していきたい。

【問】 庁舎統合は一旦立ち止まるとのこと。方針変更の理由を伺う。

【答】 人口動向やICTの進展、基礎自治体への権限移譲を考慮しなければならぬ。一方、市民ロビー等の共有スペースを市民の憩いの場として活用するなど、規模や機能面での再検討が必要であることから、統合時期を延伸したい。

【問】 駅周辺のバリアフリー化の推進、安全な歩行者空間の整備状況を伺う。

【答】 歩行者や自転車が集中する場所を念頭に置き、歩行者の安全確保対策を検討する。

【問】 低炭素社会から脱炭素社会へ、ゼロカーボンシティ宣言を行い目指すべき姿

を前に進めるべき。
【答】 本市も宣言を行い、実効性のある取組を積極的に進めることを検討する。

【問】 「福祉丸ごと相談窓口」を保谷庁舎にも設置すべきだが検討状況を伺う。

【答】 重層的支援体制整備事業の実施に取り組み中で整理、検討する。



福祉丸ごと相談窓口

【問】 保健師を活用し、自身や家族の健康、栄養等を身近なところで気軽に相談支援が受けられる仕組みの検討状況を伺う。

【答】 市内関係団体等と連携して保健師等専門職を活用した気軽に相談支援が受けられる仕組みを検討する。

【問】 子どもの居場所と学習支援の見解を伺う。

【答】 子どもの居場所と学習支援の取組方針を取りまとめ、子どもの居場所での学習支援の充実や学習支援機能の導入、子どもの居場所の創出に努めることを掲げた。新たな事業主体との協働・連携も含め、充実に向けて取り組んでいく。

【問】 健康応援都市の実現に向け、生涯学習は大変重要だが見解を伺う。

【答】 教育委員会と連携して生涯学習の推進に努める。

【問】 外出自粛や休業など生活不安やストレスにより、配偶者からの暴力が増加、深刻化している。子ども条例に照らし、DV被害者に同伴する子どもたちをいち早く発見し支援する必要がある。現状を伺う。

【答】 児童虐待の相談件数は、昨年、一昨年を上回っており、子どもの泣き声の通報や、夫婦間の暴力から警察通報に至る心理的虐待が増えている。早期の支援を目指し丁寧な対応に取り組む。

【問】 コロナ禍の学校現場で子ども条例に基づいて、子どもの権利を守り、子どもの意見を聞く取組は行われたのか伺う。

【答】 学校行事をはじめ様々な教育活動が例年と異なる取組となった。変更に応じたのは、児童生徒の考えや希望を丁寧に聞き取るなど、子どもたちの意見表明の機会を設けてきた。

【問】 市長公約にランドデザインを市民とともに策定し、視覚的に表すと訴えたが、その意味を伺う。

【答】 グランドデザインは、総合計画と都市計画マスタープランの中間に位置するという認識である。改定に合わせて、視覚的に見てもまちのイメージが分かるものをつくり上げていく。

【問】 国は、孤独・孤立対策担当室を立ち上げた。市としての対策を伺う。

【答】 コロナ禍で社会不安が高まり、孤独・孤立問題が深刻化している。昨年、児童生徒の自殺が過去最多になった。子どもの貧困問題をはじめ、問題を洗い出し具体的な対応をしていく。

【問】 本市も令和元年度に、生きる支援推進計画を策定した。関係機関と連携し市民に寄り添う声かけ、相談体制構築を進める。

議会 NEWS ①

採択された請願・陳情への市の対応

市議会で採択された請願・陳情は、市長や教育長に送付され、その後の検討経過を市議会に報告することとなっています。ここでは令和2年に採択された陳情について、市からの報告をお知らせします。

件名	西東京市における公民館及び図書館の男女トイレに関する陳情
採択年月	令和2年6月23日
陳情事項	ひばりが丘公民館及び図書館のトイレの洋式化を求めるもの。
検討結果	公民館及び図書館のトイレの洋式化については、陳情の主旨を踏まえ、計画的に実施してまいります。
理由	ひばりが丘公民館のトイレについては、利用者懇談会においても毎年洋式化の要望が出されていることから、財政状況等を踏まえ、他の改修工事も含めて計画的に実施してまいります。

議会トピックス ②

請願・陳情の提出方法

市議会に要望（請願や陳情）を出すにはどうしたらいいの？

請願・陳情とは、市政に対する要望等を文書で市議会に提出する制度です。請願は、市議会議員1人以上の紹介が必要です。提出された請願は、所管の委員会に付託し審査され、最終的に本会議で採択・不採択が決まります。採択された請願は市長等に送付します。

議員の紹介がないものは陳情となり、議会運営委員会での話し合いの上、承認されたものは請願と同じように取り扱われます。

請願・陳情はいつでも受け付けますが、直近の定例会で審査を求めるためには、各定例会初日の各定例会の初日前までにご提出ください。また、定例会の最終日の2日前までに提出されたものは、最終日に上程され、閉会中に審査が行われることとなります。

なお、土・日、祝日の関係で、締切日が変わる場合もありますので、議会事務局にご確認ください。

*ゼロカーボンシティ宣言 2050年に温室効果ガスの排出量または二酸化炭素を実質ゼロにすることを旨とする宣言を首長または地方自治体として公表すること
*子ども条例 子どもの権利条約等を踏まえて、西東京市の子どもへの今と未来を守るためにつくられた条例

日本共産党西東京市議団

市長選で市民を分断した責任を明確にし市長は謝罪せよ!

大竹 あつ子
中村 すぐる
保谷 清子
藤岡 智明

市長選挙について

市長選挙中に市長の確
認団体が全戸配布した法定
2号ビラは、「逗子での失
敗のリベンジは逗子でやっ
てください。」これは西東京
市です。」や「共産・左翼
に市政を渡すな。」など相
手候補や相手陣営をおとし
め、差別、分断を招く内容
だった。これは明らかにヘ
イトでありいじめだ。市長
は、ビラの内容を知ってい
ながらビラの発行を止めな
かった。市民のことを考え
て判断する判断力が欠けて
いたと言っていたが、市長
として子どもをいじめから
守れるのか。ビラの責任を
認識しているのか。

私の確認団体が発行し
たビラであるため、不快の
念を抱いた方に対して心か
らおわびする。

たえ確認団体が出
したビラでも市長が発行し
ても問題ないと判断したこ
とに変わりなく、責任は一
体だ。そのことを認め、正
直に謝るのが責任の取り方
だ。

PCR検査の拡充と情報公
開について

墨田区では学校や保育
園、高齢者施設でコロナの
陽性者が出たら、濃厚接触
者以外の症状が出ていない
人も検査し、徹底してクラ
スタの芽を摘んでいる。
また、感染者の行動履歴、

接触履歴、接触場所、施設
名なども情報公開している。
PCR検査の拡充と情報公
開がさらに必要だが見解は、
発熱外来と医師会が運
営するPCR検査センター
により地域医療体制を確保
している。公表は状況に応
じ検討をする。

3月から申請が始まっ
た市内事業者緊急支援事業
は、売上げが減少した事業
者に10万円を給付する。引
き続き売上げ減少が続く困
っている店舗や事業者には
直接届く支援が必要だが見
解は、

市内事業者緊急支援事

立憲フォーラム

市長には「決断」「実行」「責任」が必須!

佐藤 大介
坂井 かずひこ
森 しんいち

自治体のリーダーについて
コロナ禍において、市
民、職員に対し、「市長の
考え方、言葉」が今後の西
東京市を左右する。市政を
担う市長の決意は、

限の行政サービスが提供で
きるよう全力で取り組む。
意見 市長選挙において、
誹謗中傷ビラをばらまき、
市民を傷つけた。また、臨
時会、定例会と連続で事務
処理の不手際があった。市
長は自身の責任を認め、「決
断」「実行」「責任」をもっ
て今後の市政運営に臨んで
いただきたい。

において、これまで以上に
PCR検査を拡充して実施
すべきだが考えは、

発熱外来とPCR検査
センターの両輪による地域
医療体制の確保を図ってい
る。引き続き医師会との連
携による対策を進めていく。
在宅避難者対策について

災害時、在宅避難され
ている方への支援策は、

避難所に物資を受け取
りに行けない方に対しては、
運送業者へ配送依頼を考え

PCR検査の拡充について
新型コロナウイルス感染症の早
期収束を図るため市の責任

業の迅速な対応に努める。
子どもの貧困について
都が補助を行う子ども
の食の支援確保事業が令和
2年度で終了する。子ども
食堂やフードパントリーが
命綱の方もいる。市独自の
補助を考えるべきだが見解
は、

令和3年度も関係者の
意見を聞いて効果的な支援
の仕組みを検討していく。

令和3年度も関係者の
意見を聞いて効果的な支援
の仕組みを検討していく。

地域密着型の特養を1
箇所29床しか増やしてい
ない。増設を求める市民の要
望に対する見解は、
待機者が多いことは認
識している。施設と連携し
て待機者の把握を行う。
学校施設と公共施設再編計
画について

市は学校が地域の核と
なる複合化を検討している。
老朽化する学校施設や教育
環境の整備を最優先にすべ
きと考えるが見解は、
老朽化が進む学校施設
をより優先して整備すべき
と考えている。
生活保護行政について
生活保護受給の扶養照
会は、扶養が期待できなけ
ればしなくてよいとなっ
ている。本市の状況は、
扶養照会は本人の同意
を得てから行っている。
学生や若年層への支援
新型コロナウイルスは学生や若
年層の生活にも大きな影響
を及ぼしている。住居確保

必要性について国は提
示していない。
副反応疑い報告制度の
市の考えは、
接種医療機関等から国
が情報収集・検討し、今後
の予防接種に生かされる重
要な制度である。本市でも
同様に対応する。
予防接種健康被害救済
制度等の対応内容は、
予防接種法に基づき医
療費、障害年金、死亡一時
金等の給付が受けられる。
2回目の接種の予約方
法は、
1回目の接種終了後に
その会場において2回目の
予約をする。
本市における超低温冷
凍庫の準備状況は、



*フードパントリー 食料支援を必要としている個人・家族に直接、食品を提供する活動

生活者ネットワーク 政治不信を招いた市長選挙 市長は信頼の回復に務めよ

後藤 ゆう子
かとう 涼子

市長選挙とヘイトビラ
問 市長選挙でばらまかれたビラによって、市民との信頼関係は大きく傷ついた。どう修復していくのか。謝罪は行うのか。

答 市長選挙でばらまかれたビラによって、市民との信頼関係は大きく傷ついた。どう修復していくのか。謝罪は行うのか。

意見 宣言するだけでは中身がない。市のCO2削減目標値と排出量の実態には34・3%の乖離がある。目標達成に向けた効果的な施策を投入すべきだ。

市長の選挙公約
問 プレミアム応援券は選挙後のバラマキ事業だ。コロナ対策として子どもや若者支援、PCR拡充等を考えなかったのはなぜか。

答 市内経済の持続・回復に向けた支援が最優先課題の1つと捉えたからだ。

学校を核とした地域づくりと不登校支援
問 所信表明で示された学校を核としたコミュニティづくりには賛同するが、そのことで不登校の子が地域から遠ざかることはあってはならない。

答 不登校はどの子にも起こり得る。日頃から地域がつながりを保ち、学校がキーステーションとなつて、

宣言に取り組みべきだ。
ゼロカーボンシティ宣言を前向きに進めたい。

身がない。市のCO2削減目標値と排出量の実態には34・3%の乖離がある。目標達成に向けた効果的な施策を投入すべきだ。

選挙後のバラマキ事業だ。コロナ対策として子どもや若者支援、PCR拡充等を考えなかったのはなぜか。

市内経済の持続・回復に向けた支援が最優先課題の1つと捉えたからだ。

所信表明で示された学校を核としたコミュニティづくりには賛同するが、そのことで不登校の子が地域から遠ざかることはあってはならない。

不登校はどの子にも起こり得る。日頃から地域がつながりを保ち、学校がキーステーションとなつて、

宣言に取り組みべきだ。
ゼロカーボンシティ宣言を前向きに進めたい。

身がない。市のCO2削減目標値と排出量の実態には34・3%の乖離がある。目標達成に向けた効果的な施策を投入すべきだ。

選挙後のバラマキ事業だ。コロナ対策として子どもや若者支援、PCR拡充等を考えなかったのはなぜか。

市内経済の持続・回復に向けた支援が最優先課題の1つと捉えたからだ。

所信表明で示された学校を核としたコミュニティづくりには賛同するが、そのことで不登校の子が地域から遠ざかることはあってはならない。

不登校はどの子にも起こり得る。日頃から地域がつながりを保ち、学校がキーステーションとなつて、

宣言に取り組みべきだ。
ゼロカーボンシティ宣言を前向きに進めたい。

身がない。市のCO2削減目標値と排出量の実態には34・3%の乖離がある。目標達成に向けた効果的な施策を投入すべきだ。

選挙後のバラマキ事業だ。コロナ対策として子どもや若者支援、PCR拡充等を考えなかったのはなぜか。

市内経済の持続・回復に向けた支援が最優先課題の1つと捉えたからだ。

所信表明で示された学校を核としたコミュニティづくりには賛同するが、そのことで不登校の子が地域から遠ざかることはあってはならない。

不登校はどの子にも起こり得る。日頃から地域がつながりを保ち、学校がキーステーションとなつて、

宣言に取り組みべきだ。
ゼロカーボンシティ宣言を前向きに進めたい。

身がない。市のCO2削減目標値と排出量の実態には34・3%の乖離がある。目標達成に向けた効果的な施策を投入すべきだ。

選挙後のバラマキ事業だ。コロナ対策として子どもや若者支援、PCR拡充等を考えなかったのはなぜか。

市内経済の持続・回復に向けた支援が最優先課題の1つと捉えたからだ。

所信表明で示された学校を核としたコミュニティづくりには賛同するが、そのことで不登校の子が地域から遠ざかることはあってはならない。

不登校はどの子にも起こり得る。日頃から地域がつながりを保ち、学校がキーステーションとなつて、

宣言に取り組みべきだ。
ゼロカーボンシティ宣言を前向きに進めたい。

身がない。市のCO2削減目標値と排出量の実態には34・3%の乖離がある。目標達成に向けた効果的な施策を投入すべきだ。

選挙後のバラマキ事業だ。コロナ対策として子どもや若者支援、PCR拡充等を考えなかったのはなぜか。

市内経済の持続・回復に向けた支援が最優先課題の1つと捉えたからだ。

所信表明で示された学校を核としたコミュニティづくりには賛同するが、そのことで不登校の子が地域から遠ざかることはあってはならない。

不登校はどの子にも起こり得る。日頃から地域がつながりを保ち、学校がキーステーションとなつて、

宣言に取り組みべきだ。
ゼロカーボンシティ宣言を前向きに進めたい。

身がない。市のCO2削減目標値と排出量の実態には34・3%の乖離がある。目標達成に向けた効果的な施策を投入すべきだ。

選挙後のバラマキ事業だ。コロナ対策として子どもや若者支援、PCR拡充等を考えなかったのはなぜか。

市内経済の持続・回復に向けた支援が最優先課題の1つと捉えたからだ。

所信表明で示された学校を核としたコミュニティづくりには賛同するが、そのことで不登校の子が地域から遠ざかることはあってはならない。



その子に寄り添う支援を考えていきたい。

議会 NEWS ②

議員研修会

議員の資質向上を図るため、毎年各方面から講師を招いて議員研修会を実施しています。

令和2年度は、政治倫理に関する研修を実施し、議員政治倫理条例を制定した議会の背景や過去に起きた違反行為などの事例等について、ご講演いただきました。

今回は緊急事態宣言中であり、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、17名はオンラインによる参加で開催しました。

- 日程** 1月22日(金)
- 場所** 田無庁舎議会棟4階
- 題目** 議員が守るべき政治倫理とは
- 講師** 株式会社地方議会総合研究所 代表取締役 廣瀬 和彦氏



一般質問 誹謗中傷の選挙戦 これってありですか

小峰 和美(無所属①)

問 西東京市長選挙は、他陣営の候補者を中傷するビラが配布されるなど、まるでアメリカ大統領選挙のよう。確認団体が配布したビラに、傷ついた市民は決して少なくない。厳しい意見や指摘を真摯に受け止め、市民の融和を真剣に考えよ。

答 市政運営を評価していただけるように全力で当たる。

コロナ対策について
意見 コロナで、卒業式も修学旅行も体育祭も延期、縮小、中止。「仕方がない」と涙した子は多い。トルコのことわざに「どんなに絶望的でひどい状況でも、息ができるなら、まだ大丈夫

だ。」我々は、マスク越しで息はできている。私は言う、希望だけは捨てるな。

意見 この春、学び舎を巣立つ児童生徒らは、この1年間コロナ禍で過ごしてきた。つらい中でも頑張ってきた子どもたちの門出を祝ってあげたいと、東京音楽大の教員らが卒業ソングを配信する。そんな中、岩手県の小学校教師が寄せた応援メッセージが心にしみみた。「知らない人から何かしてもらった子どもたちは、やがてきつと知らない誰かに対しても、何かしてあげる大人に育つはずです。」私は、巣立つ子どもたちに思いやりと応援は忘れない。

一般質問
市民の不安と恐怖をおおる
ヘイトビラ選挙は許されない！
森 てるお(無所属②)

問 市長は自分の選挙事務所に行つたことあるか。

答 足を運んだ。

問 選挙事務所は浜中のりかた議員の住所で、確認団体の所在地でいいか。

答 間違いない。

問 代表は西東京市医師会会長の指田純氏と聞く。

答 その通りだ。

問 私はヘイトビラと呼んでいるが、法定2号ビラに

関して指田代表、池澤市長の2人の名前が出ています。市長の責任が曖昧になって

いるから、指田代表が矢面に立つことになる。それ以外

の名前は出てこない。一度名前

の出た方は否定された。みんな指田代表の陰に

隠れてしまつて出てこない。そのくらいこのビラはひどい。恥ずかしくて名乗れない。市民を差別し憎悪をおおる。市民は不安、不気味さ、恐怖を感じた。なぜだと思

うか。

答 市民からも不安、恐怖を抱いたとの意見があつた。ビラの表現、表記が結果としてそう

なつたのではと感じている。

問 結果としてと言われると

感じた市民の側に問題があるように聞こえる。市長

はどう感じたのか。

答 この表現を踏まえて、

そう思われた市民がいるという認識

を持つている。他人事に聞こえる。

一般質問 池澤市長確認団体発行のビラは 事実を歪めたものだ！

納田 さおり(無所属③)

問 池澤市長確認団体の法定2号ビラ問題

問 現在、歳入歳出収支が

取れていない西東京市は財政危機なのか。

答 財政危機ではない。

問 同じ状況の逗子市も財政危機ではないということ

になる。池澤市長の確認団

体が発行した法定2号

裏面の逗子市の財政危機を

強調する新聞記事の抜粋は、

公選法第235条第2項に抵触

する。対立候補の前逗子市

長を「当選させない目的を

もつて事実を歪めて公にし

た内容」ではないのか。

答 ビラについては新聞記

事の抜粋という認識である。

新型コロナワクチン

問 ワクチン供給の遅れが懸念

されているが、集団接種

会場の新ひばりが丘中は2

学期から使えなくなる。高

齢者は交通利便性の良い

会場を求めているが会場の

準備状況は。

答 もともと7月までの想

定。会場の追加は状況を見

て検討する。

中央図書館・田無公民館の

再検証を！

意見 庁舎統合方針の見直

しにより、田無庁舎を含め

た田無駅南口まちづくりが

いよいよ重要になる。将来

展望の足かせとなる古いま

ま、狭いまま縛りつける中

央図書館・田無公民館の耐

震化は立ち止まるべきだ。

一般質問 厳しい意見の市民とも対話せよ！ 支援策は当事者の声をよく聞いて

田村 ひろゆき(無所属④)

問 新市長の政治姿勢を問

う。自分を支援してくれる

人だけでなく、厳しい意見

を持つ市民ともしっかりと対

話する覚悟があるか。

答 多くの地域の方々とい

い、顔つなぎができる関係

構築に努めてまいりたい。

意見 時間ある限り市民と

積極的に意見交流せよ。

問 市長選挙期間中の法定

ビラについて、慌ただしか

つたから十分にチェックし

なかつたという市長の決断

力は正しかったと思うか。

答 その点は反省している。

問 確認団体に対し、今後

は絶対にしないようにと呼

びかけるべきでは。

答 臨時会、定例会での議

予算特別委員会の審査から

今定例会では、令和2年度補正予算及び令和3年度暫定予算、補正予算について、予算特別委員会で審査しました。ここでは、主な審査内容について、お知らせします。◇質問の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は8面をご覧ください。

令和2年度補正予算

◆一般会計(第12号)

【説明】歳入歳出予算の総額にそれぞれ4億6千280万2千円を追加し、1千58億3千504万4千円とする。

【主な質疑項目】減収補てん債を発行するに至った経緯、判断基準、発行限度額、借入れの考え方

- 下野谷遺跡整備クラウドファンディングの市としての評価、寄附金の内訳
公共施設等総合管理計画策定支援委託料の減額理由、ワークシヨップの内容、市民への情報提供、策定スケジュール、圏域の考え方
多言語通訳サービスの導入時期、効果検証、課題
福祉丸ごと相談窓口の相談内容・件数、職員体制
生活困窮者自立支援事業の若者支援
新型コロナウイルススワクチン接種事業のクーポン券の発送時期、啓発サイト、コールセンターへの問合せ状況、ワークチンの配送
ワークチン接種会場の使用期間、集団接種における副反応
キャッシュレス決済ポイント還元事業・エッセンシャルワーカー応援事業等の事業概要、提案の経緯、これまでの効果検証

予算計上の基準
歳入の見込み、収支の状況、資金管理
旧市民会館跡地における官民連携施設の見通し、耐震改修促進計画との関係

公共施設等総合管理計画の庁内検討状況、教育施設における教育委員会との連携
高齢者・障害者施設等PCR検査事業の周知方法、積算根拠、施設からの要望、事業を実施する経緯
介護給付適正化計画におけるケアプランの点検の成果、給付実績の活用
養育費確保支援事業の相談件数、積算根拠、周知方法

児童館再編の取組状況
学童クラブの定員超過の要因、解消に向けた対策
生活保護に関する周知方法、捕捉率が低い状況
発熱外来運営費補助事業の事業概要、新型コロナウイルスに対する医療体制
勤労者福祉サービスセンター運営費補助金の事業評価、アフターコロナを見据えた福利厚生、予算計上の理由

都市農地保全支援プロジェクト補助金の事業概要、予算計上の理由
市立公園指定管理者に係る事業の経過の概要、情報提供が遅れた理由、仕様書の法令順守との関係、今後の対応
学校適正規模・適正配置検討事業の策定スケジュール、委託内容、優先事項

学校のプール指導、演劇
音楽鑑賞教室、医療的ケア、地域協力員
中央図書館・田無公民館

児童館再編の取組状況
学童クラブの定員超過の要因、解消に向けた対策
生活保護に関する周知方法、捕捉率が低い状況
発熱外来運営費補助事業の事業概要、新型コロナウイルスに対する医療体制
勤労者福祉サービスセンター運営費補助金の事業評価、アフターコロナを見据えた福利厚生、予算計上の理由

児童館再編の取組状況
学童クラブの定員超過の要因、解消に向けた対策
生活保護に関する周知方法、捕捉率が低い状況
発熱外来運営費補助事業の事業概要、新型コロナウイルスに対する医療体制
勤労者福祉サービスセンター運営費補助金の事業評価、アフターコロナを見据えた福利厚生、予算計上の理由

児童館再編の取組状況
学童クラブの定員超過の要因、解消に向けた対策
生活保護に関する周知方法、捕捉率が低い状況
発熱外来運営費補助事業の事業概要、新型コロナウイルスに対する医療体制
勤労者福祉サービスセンター運営費補助金の事業評価、アフターコロナを見据えた福利厚生、予算計上の理由

児童館再編の取組状況
学童クラブの定員超過の要因、解消に向けた対策
生活保護に関する周知方法、捕捉率が低い状況
発熱外来運営費補助事業の事業概要、新型コロナウイルスに対する医療体制
勤労者福祉サービスセンター運営費補助金の事業評価、アフターコロナを見据えた福利厚生、予算計上の理由

児童館再編の取組状況
学童クラブの定員超過の要因、解消に向けた対策
生活保護に関する周知方法、捕捉率が低い状況
発熱外来運営費補助事業の事業概要、新型コロナウイルスに対する医療体制
勤労者福祉サービスセンター運営費補助金の事業評価、アフターコロナを見据えた福利厚生、予算計上の理由

児童館再編の取組状況
学童クラブの定員超過の要因、解消に向けた対策
生活保護に関する周知方法、捕捉率が低い状況
発熱外来運営費補助事業の事業概要、新型コロナウイルスに対する医療体制
勤労者福祉サービスセンター運営費補助金の事業評価、アフターコロナを見据えた福利厚生、予算計上の理由

耐震補強等改修事業を予算に計上した理由、工事概要、利用団体への周知
【結果】賛成多数で可決
令和3年度暫定補正予算

◆一般会計(第1号)

【説明】歳入歳出暫定予算の総額に、歳入8千68万6千円を追加し、歳出暫定予算の総額を172億3千475万9千円とする。

【主な質疑項目】暫定予算と本補正予算の関係、本定例会に提案した理由
子育て世帯生活支援特別給付金事業の積算根拠、基準日、周知方法、庁内連携、財源、他市の状況
児童扶養手当を受給していない方への対応、家計が急変した方の支給

【結果】賛成全員で可決



暫定予算とは

本予算が何らかの理由があつて成立しないため作成するつなぎ予算。そのため、通常は本予算成立までの間の必要最小限の経費で編成される。本予算が成立した後、本予算に吸収される。

地方自治体は地方自治法第218条第2項により、暫定予算の編成が認められている。

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、今定例会における各委員会での主な審査内容についてお知らせします。

企画総務委員会

「職員定数条例の一部を改正する条例」

【説明】地方自治法に基づく一般職の職員定数を改正する。「教育委員会の事務局の職員」及び「教育委員会の所管に属する学校及び学校以外の教育機関に属する職員」の規定を統合し、職員定数を130人とする。

【主な質疑】職員の増要因は。
答 教育委員会は、GIGAスクールの運用による増。その他は、新型コロナウイルススワクチン対応、オリンピック・パラリンピック開催延期、市民会館の解体延期に伴い定員増を維持することによる。

問 区分を統合する理由は。
答 教育委員会事務局職員以外の教育委員会に属する職員の減少もあり、実態に合わせた人数に改正した。

【結果】賛成全員で可決
「手数料条例の一部を改正する条例」

【説明】「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」の改正に伴い、所要の規定の改正並びに追加をするもの。

【結果】賛成全員で可決
※手数料条例のうち、建築基準事務に関する内容については所管を改めて検討するよう委員長から議長へ申し入れを行った。

文教厚生委員会

「介護保険条例の一部を改正する条例」

【説明】介護保険法に基づく第8期介護保険事業計画の策定に伴い、第1号被保険者の保険料を改定するとともに、所要の改正をする。

【主な質疑】第7期の基金である6億5千万円を第8期の保険料の上昇抑制に使ったが、最終判断の大きな要因は。
答 基金取崩額の算定は、介護保険運営協議会の答申の附帯意見を基に、額を設定した。

問 所得第7・第8・第9段階の今回の境界所得の変更に影響を受ける人数は。
答 人数は把握していない。介護保険の手引を全戸配布する。

問 保険料の値下げによるリバウンドの予想は。
答 コロナの影響が見えづらいため、第7期の実績を踏まえて、第8期の給付費を精査した。前期で予想していた計画値よりも今回の計画値が低かったため、基金を一定程度手元に残しつつ、次の期を見ながら基金を使用することで保険料を設定した。

問 介護給付の適正化計画に基づき3年間でどのような取組が行われてきたのか。
答 認定審査会と連携した認定調査員研修、認定審査会を、要介護認定の適正化に資する取組を行ってきた。

【結果】賛成全員で可決

建設環境委員会

「災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例」

【説明】災害弔慰金の支給等に関する法律の一部改正に伴い、災害弔慰金等支給審査会を設置する。市が災害弔慰金及び災害障害見舞金を支給するに当たり、判定が困難な場合に、医師や弁護士等の有識者による審査会の審査を経て判定する。

【主な質疑】市民への災害弔慰金等支給の事例は。
答 御嶽山の噴火により市民が被災し亡くなられたときは、明らかに災害による死であったため、審査会を経ることなく、市の予備費充用により遺族へ支給した。

問 亡くなられた方が主たる生計者の場合の支給額は。
答 災害弔慰金の支給額は生計維持者が500万円、その他は250万円となる。

問 自然災害による死亡には、直接死と災害関連死があるが、災害関連死の認定はばらつきがある。市独自の判断基準は。
答 避難生活等によりストレスで亡くなった場合は、原則災害関連死と判断する。

問 災害で後遺症が残った方への支給額は。
答 災害障害見舞金は、主たる生計維持者は250万円、その他は125万円の支給となる。

【結果】賛成全員で可決



第1回定例会 議案の議決結果一覧

○賛成 × 反対

Table with columns for Party (会派), Item Name (件名), and Result (結果). Rows include budget items like '一般会計 (第12号)', '職員定数条例', and '再審法'.

*1 議長は採決に加われないため、採決時は10名(その他議案(*2)を除く。) *2 採決時(3月8日)は、自由民主党西東京市議団は9名、立憲フォーラムは3名

陳情の結果

() は付託委員会 採択 ○ 仮設の図書館を設けても...

不採択

○ はなバスの有効利用に関する陳情 (建設環境)

継続審査

○ 特例子会社の法律に関する意見書の提出を求める陳情

○ 年配の方にヘルパーを付与する制度に関する陳情

リンピックの外国人客の断念を撤廃して入場制限に関する意見書の提出を求める陳情

○ 使われてない土地を防災公園や緑地に関する陳情

○ 使われてない土地を防災公園や緑地に関する陳情

今定例会で可決した決議

議案第3号 令和2年度西東京市一般会計補正予算(第12号)に関する附帯決議

次回定例会のお知らせ

第2回定例会は5月28日(金)から開催予定

陳情の提出期限

陳情の提出は随時受け付けていますが、第2回定例会中に審査を行うためには、5月21日(金)までに

提出をお願いします。

※定例会開催予定日に変更がある場合は、ホームページ等でお知らせします。

その他のお知らせ

会派代表者等の変更 [自由民主党西東京市議団]

会派の異動

坂井 かずひこ議員は、「立憲フォーラム」から「自由民主党西東京市議団」に異動しました。

議席の変更

17番 田中 のりあき議員 18番 保谷 なおみ議員 (3月30日付)

会議録の公開予定

Table with columns for Meeting Name (会議名), Book (冊子), and Home Page (ホームページ). Rows include '本会議', '常任委員会', '議会運営委員会', '予算特別委員会'.

会議の開催状況

(令和3年3月)

Table showing meeting dates from 1st to 18th of the month, listing various committee meetings and council sessions.

編集後記

今年度から広報委員会が新たに設置され、「議会だより」や市議会ホームページのあり方、編集等について議論を重ねていくことになりました。